

2023年3月期 決算補足説明資料

株式会社日本トリム
証券コード：6788（東証プライム）

2023年5月11日

社会はいつでも我々の製品を必要としている

電解水素水の普及により、
グローバルに**予防医療**、
医療費削減へ**貢献**することが、
我々の使命



過去最高 売上高

17,951百万円

(前期比 10.3%増)

経常利益

2,515百万円

(前期比 20.2%増)

親会社株主に帰属する
当期純利益

1,646百万円

(前期比 15.2%減)

売上高過去最高、コロナ収束により回復から成長へ

- 整水器：主軸の職域販売は売上高3,959百万円（前期比15.0%増）
整水器メイン商品の Refine は2022年6月に実売価格を値上げ（その他の整水器は2023年3月に値上げ）。健康経営提案による整水器導入企業 1,531社、2,153台、スポーツ関連での展開も拡大。
第4四半期、コロナ禍が収束に向かい、セミナー数がコロナ禍前の水準近くに回復しつつある。
- 整水器浄水カートリッジ：2023年4月からの値上げを前に駆け込み需要もあり、売上高 5,054百万円（前期比5.3%増）
- インドネシア ボトルドウォーター事業：売上高 1,638百万円（前期比16.8%増）、過去最高を更新。
- 電解水透析：亀田総合病院や徳洲会グループの山内病院など 5 施設126床へ導入。売上高 116百万円（前期比170.8%増）
- ステムセル研究所：売上高 2,091百万円（前期比17.4%増）、過去最高を更新

2023年3月期 連結業績サマリー

単位：百万円 (百万円未満切捨)	2022年3月期実績		2023年3月期実績		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	16,276	100.0%	17,951	100.0%	1,674	10.3%
売上原価	5,027	30.9%	5,520	30.7%	492	9.8%
売上総利益	11,249	69.1%	12,431	69.3%	1,182	10.5%
販売費及び一般管理費	9,250	56.8%	10,053	56.0%	802	8.7%
営業利益	1,998	12.3%	2,378	13.2%	379	19.0%
経常利益	2,091	12.9%	2,515	14.0%	423	20.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,940	11.9%	1,646	9.2%	△294	△15.2%
一株当たり当期純利益 (円)	250.58	—	214.78	—	△35.80	△14.3%
設備投資	585	3.6%	387	2.2%	△197	△33.7%
減価償却費	427	2.6%	389	2.2%	△38	△9.0%
研究開発費	216	1.3%	204	1.1%	△12	△5.6%
自己資本比率 (%)	74.5%	—	72.4%	—	—	△2.1pts
ROE (%)	10.4%	—	8.1%	—	—	△2.3pts
DOE (株主資本配当率)	2.5	—	4.5%	—	—	2.0pts

売上高のポイント

- 過去最高を更新
- 整水器「Refine」の値上げが寄与
- インドネシア、ステムセル研究所などグループ事業が成長

売上総利益率の主な変動要因

- 整水器「Refine」の値上げ (+)
- インドネシア、ステムセル研究所などのグループ事業の構成比増 (△)
- 原材料価格の高騰 (△)

当期純利益が前期比減となった要因

- 2022.3期において、中国病院運営事業関連の債権譲渡及びステムセル研究所の株式売り出しにより税金費用が660百万円減少する特殊要因があったため

2023年3月期 セグメント別売上高

単位：百万円 (百万円未満切捨)		2022年3月期実績		2023年3月期実績		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
ウォーターヘルスケア	(フロービジネス)						
	DS事業部 (職域販売)	3,444	21.2%	3,959	22.1%	515	15.0%
	HS事業部 (取付・紹介販売)	1,465	9.0%	1,526	8.5%	60	4.1%
	SS事業部 (店頭催事販売)	462	2.8%	524	2.9%	61	13.3%
	卸・OEM部門	743	4.6%	851	4.7%	108	14.6%
	メンテナンス部門	283	1.7%	327	1.8%	44	15.8%
	リプレイス架電	400	2.5%	309	1.7%	△91	△22.7%
	WEB販売	476	2.9%	492	2.7%	16	3.4%
	整水器合計	7,276	44.7%	7,991	44.5%	715	9.8%
	(ストックビジネス)						
	カートリッジ	4,802	29.5%	5,054	28.2%	252	5.3%
	(子会社売上)						
	広州多寧健康科技有限公司	260	1.6%	185	1.0%	△75	△28.9%
	PT. Super Wahana Tehno	1,402	8.6%	1,638	9.1%	235	16.8%
(その他)	625	3.8%	795	4.4%	169	27.0%	
小計	14,367	88.3%	15,665	87.3%	1,297	9.0%	
医療関連	再生医療関連事業	1,866	11.5%	2,170	12.1%	303	16.3%
	電解水透析及びMGO測定	43	0.3%	116	0.6%	73	170.8%
	小計	1,909	11.7%	2,286	12.7%	377	19.8%
連結合計		16,276	100.0%	17,951	100.0%	1,674	10.3%

売上高

19,800百万円

(前期比 10.3%増)

経常利益

2,850百万円

(前期比 13.3%増)

親会社株主に帰属する
当期純利益

1,870百万円

(前期比 13.6%増)

2027年の中期目標の達成に向け、攻めの施策を展開

- 整水器売上高 8,670百万円（前期比8.5%増）を計画
- 職域販売5,000台、取付紹介販売1,700台の体制構築に向け、営業人員の採用を継続
- 人材紹介会社などを活用したセミナー数の拡大
- 5月、国内新規OEM大口取引がスタート。6月、キッチン関連メーカーでの取扱い開始予定。海外展開にも注力
- 浄水カートリッジを2023年4月より値上げし、収益貢献。売上高5,340百万円（前期比5.7%増）を計画
- インドネシア TVCM等、マーケティングに先行投資。売上高1,880百万円（前期比14.7%増）、過去最高更新を計画
- 電解水透析 徳洲会グループの施設へ導入予定、今後さらなる広がり。
- 再生医療関連事業 売上高2,610百万円（前期比20.3%増）、過去最高更新を計画

2024年3月期 連結業績予想

単位：百万円 (百万円未満切捨)	2023年3月期実績		2024年3月期予想		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	17,951	100.0%	19,800	100.0%	1,848	10.3%
売上原価	5,520	30.7%	6,100	30.8%	579	10.5%
売上総利益	12,431	69.3%	13,700	69.2%	1,268	10.2%
販売費及び一般管理費	10,053	56.0%	10,980	55.5%	926	9.2%
営業利益	2,378	13.2%	2,720	13.7%	341	14.4%
経常利益	2,515	14.0%	2,850	14.4%	334	13.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,646	9.2%	1,870	9.4%	223	13.6%
一株当たり当期純利益 (円)	214.78	—	243.96	—	29.18	13.6%
設備投資	387	2.2%	500	2.5%	112	28.9%
減価償却費	389	2.2%	400	2.0%	10	2.7%
研究開発費	204	1.1%	220	1.1%	15	7.5%

予想の前提

売上高のポイント

- 整水器、浄水カートリッジの値上げ
- インドネシアにおけるマーケティング強化

売上総利益率の主な変動要因

- 整水器、浄水カートリッジの値上げ (+)
- インドネシア、ステムセル研究所などのグループ事業の構成比増 (△)

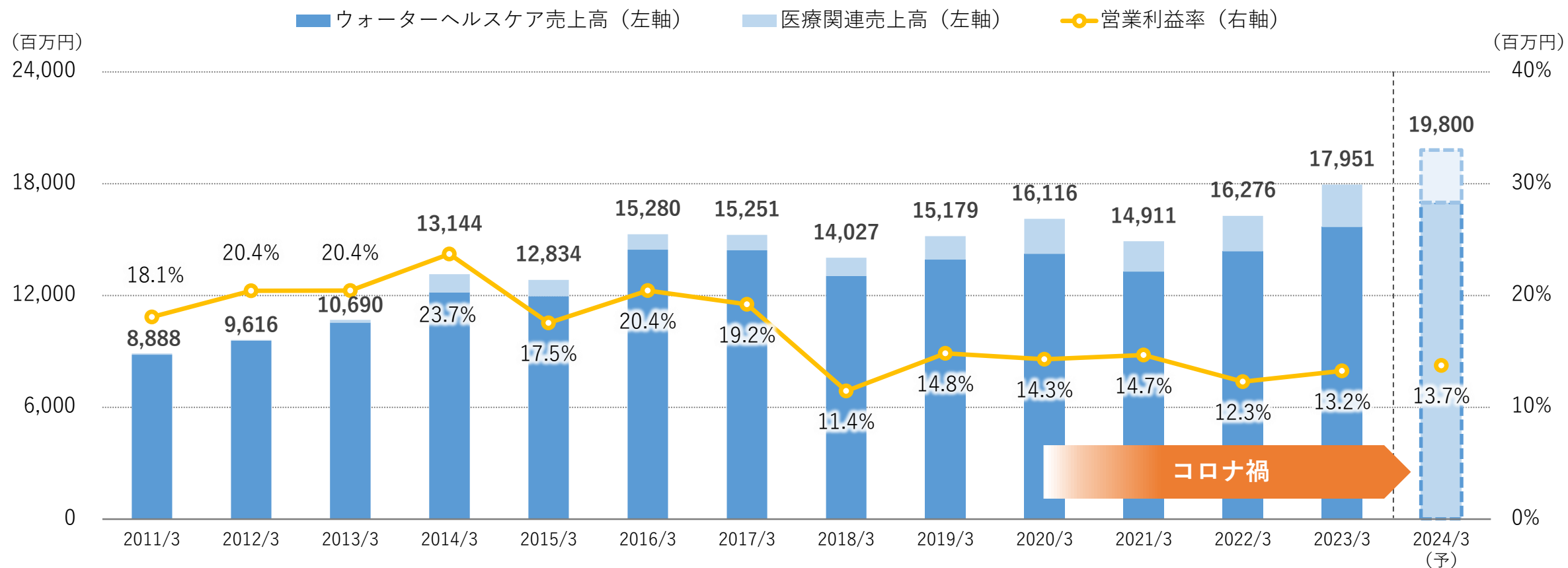
販売管理費の主な増加要因

- 人件費増 (昇給、J-ESOPの導入、人員増)
- 広告宣伝費 (インドネシアでのマーケティング費用など先行投資増)

2024年3月期 セグメント別売上高予想

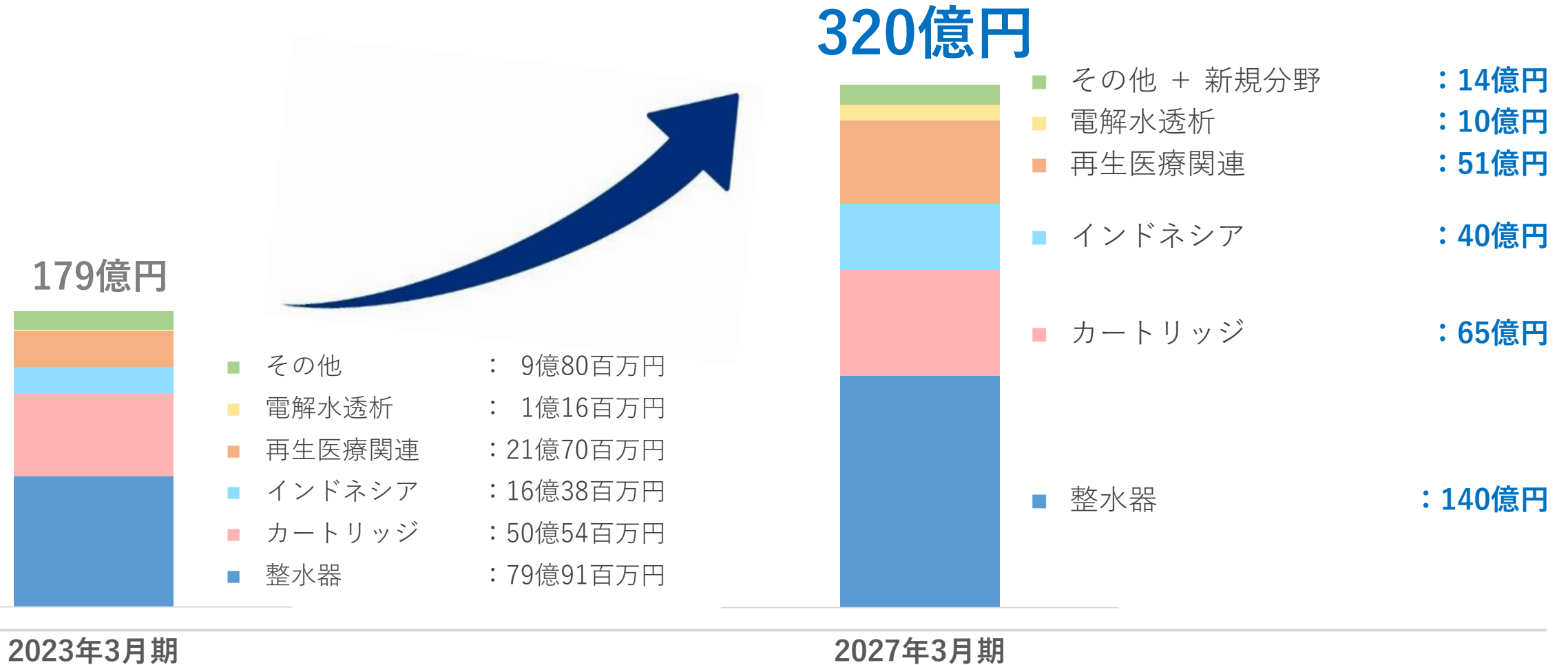
単位：百万円 (百万円未満切捨)		2023年3月期実績		2024年3月期予想		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
ウォーターヘルスケア	(フロービジネス)						
	DS事業部 (職域販売)	3,959	22.1%	4,270	21.6%	310	7.8%
	HS事業部 (取付・紹介販売)	1,526	8.5%	1,640	8.3%	113	7.5%
	SS事業部 (店頭催事販売)	524	2.9%	560	2.8%	35	6.8%
	卸・OEM部門	851	4.7%	1,080	5.5%	228	26.8%
	メンテナンス部門	327	1.8%	340	1.7%	12	3.7%
	リプレイス架電	309	1.7%	340	1.7%	30	10.0%
	WEB販売	492	2.7%	440	2.2%	△52	△10.7%
	整水器合計	7,991	44.5%	8,670	43.8%	678	8.5%
	(ストックビジネス)						
	カートリッジ (子会社売上)	5,054	28.2%	5,340	27.0%	285	5.7%
	広州多寧健康科技有限公司	185	1.0%	210	1.1%	24	13.3%
	PT. Super Wahana Tehno	1,638	9.1%	1,880	9.5%	241	14.7%
(その他)	795	4.4%	890	4.5%	94	11.9%	
小計	15,665	87.3%	16,990	85.8%	1,324	8.5%	
医療関連	再生医療関連事業	2,170	12.1%	2,610	13.2%	439	20.3%
	電解水透析及びMGO測定	116	0.6%	200	1.0%	83	71.7%
	小計	2,286	12.7%	2,810	14.2%	523	22.9%
連結合計		17,951	100.0%	19,800	100.0%	1,848	10.3%

コロナ禍収束により、2024年3月期よりさらに成長路線へ。
 原材料高騰も値上げにより利益率改善を見込む。



2027年3月期の売上高目標

コロナの影響の長期化および人員の採用環境などを考慮し、売上高目標を見直し

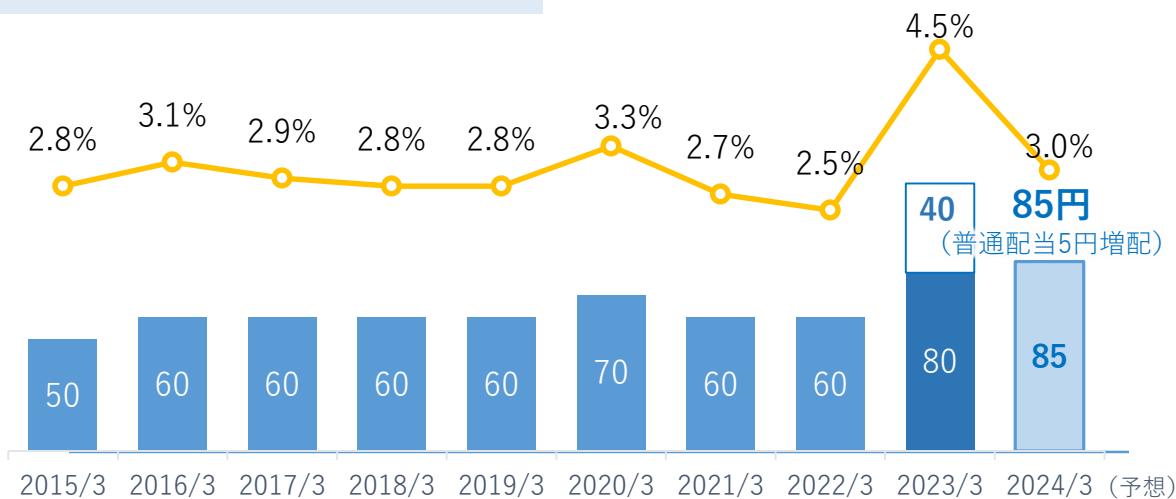


新 資本政策の基本方針

- 1 資本効率性の向上 目標指標：ROE 10%以上
- 2 株主還元の強化 基準：DOE 3%
- 3 財務健全性の維持

※ ROE（自己資本利益率） ※ DOE（株主資本配当率）= ROE × 配当性向

配当金額・DOEの推移



2024年3月期
期末配当予想

85円

40周年記念配当を
除いて5円増配

DOE 3.0%

配当性向 34.8%

※ 会社予想ベース

株主優待制度

弊社商品 30%オフ

ROEの推移

2023年3月期
(実績)
8.1%

2024年3月期
(目標)
8.7%

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。